

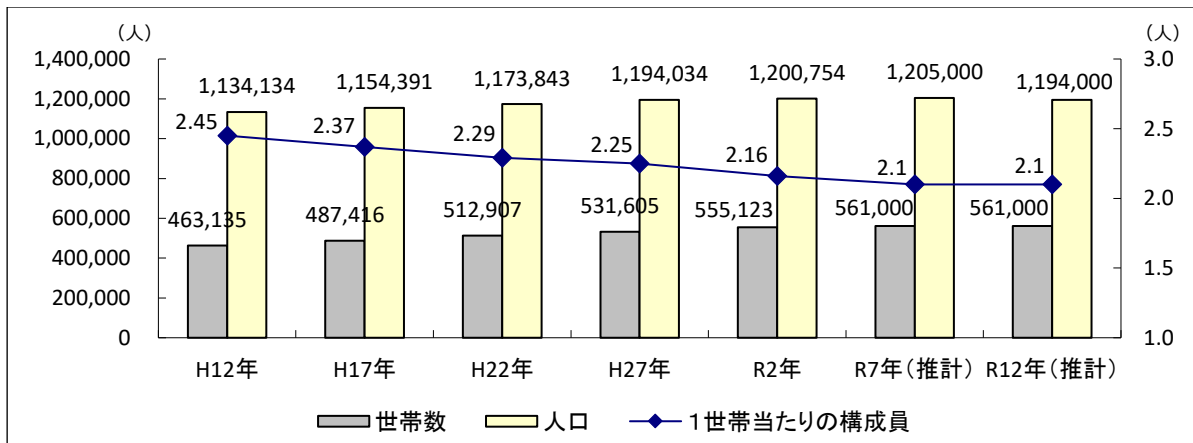
資料編

I 広島市の現状（人口動態等）

1 人口・世帯数と高齢化の進展

令和2年の本市の人口は120万754人、世帯数は55万5,123世帯と増加を続けているが、1世帯あたりの構成員は2.16人と減少を続けている。

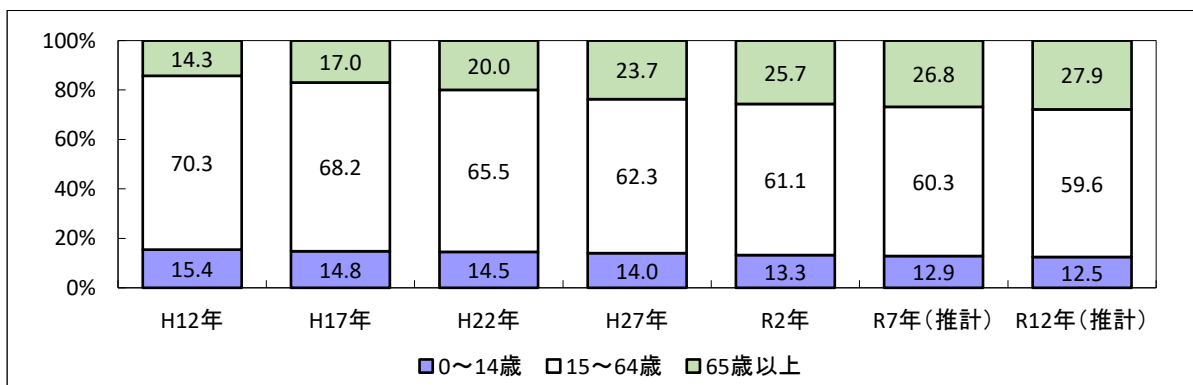
【図1】人口の推移（人口、世帯数及び1世帯当たりの構成員数）



出典：平成12年～令和2年：国勢調査、令和7年～令和12年：第6次広島市基本計画

また、年齢3区分別の人口の推移をみると、老年人口(65歳以上)の割合が増加し、年少人口(0～14歳)及び生産年齢人口(15～64歳)は減少している。

【図2】人口の推移（年齢階級別割合）



出典：平成12年～令和2年：国勢調査、令和7年～令和12年：第6次広島市基本計画

2 健康に関する状況

(1) 死亡原因

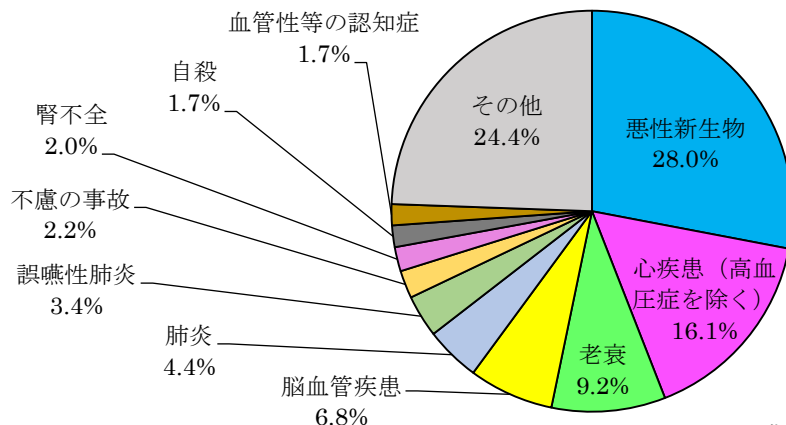
令和3年の全年齢における死亡原因は、悪性新生物、心疾患（高血圧症を除く）、老衰、脳血管疾患、肺炎の順となっている。悪性新生物、心疾患（高血圧症を除く）、脳血管疾患が死亡原因の約51%を占めている。

【表1】死因別死亡数とその割合（全年齢）

順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位	その他	合計
全体	悪性新生物	心疾患(高血圧症を除く)	老衰	脳血管疾患	肺炎	誤嚥性肺炎	不慮の事故	腎不全	自殺	血管性等の認知症		
人数	3,078	1,767	1,010	752	487	375	246	215	192	187	2,686	10,995
割合	28.0%	16.1%	9.2%	6.8%	4.4%	3.4%	2.2%	2.0%	1.7%	1.7%	24.4%	100.0%

出典：令和3年人口動態統計

【 図 3 】 死因別死亡割合（第 10 位まで）



出典：令和 3 年人口動態統計

【 表 2 】 死因別死亡割合の推移（第 10 位まで）

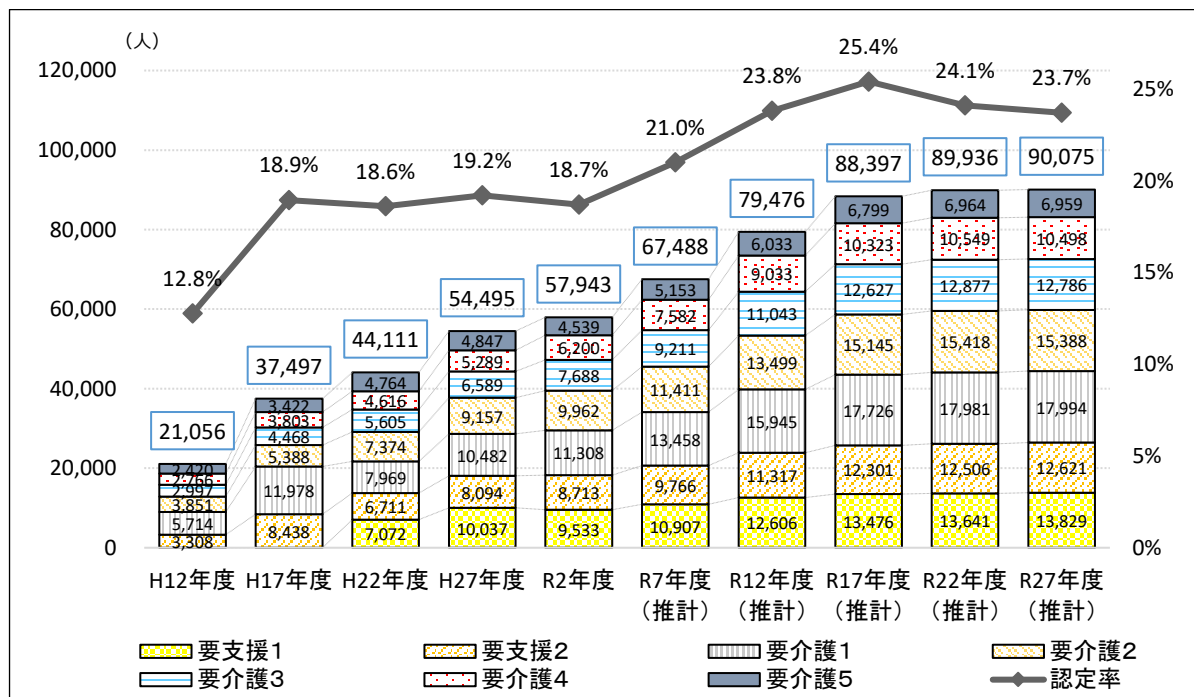
順位	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	第 6 位	第 7 位	第 8 位	第 9 位	第 10 位	
H22	悪性新生物	心疾患（高血圧症を除く）	肺炎	脳血管疾患	老衰	不慮の事故	自殺	腎不全	肝疾患	COPD	
	31.1%	16.8%	9.4%	8.5%	3.5%	3.3%	2.6%	2.3%	1.4%	1.2%	
H28	悪性新生物	心疾患（高血圧症を除く）	肺炎	脳血管疾患	老衰	不慮の事故	腎不全	自殺	COPD	糖尿病	肝疾患
	30.2%	15.9%	8.6%	7.6%	7.0%	2.6%	1.6%	1.5%	1.1%	1.0%	1.0%
R3	悪性新生物	心疾患（高血圧症を除く）	老衰	脳血管疾患	肺炎	誤嚥性肺炎	不慮の事故	腎不全	自殺	血管性等の認知症	
	28.0%	16.1%	9.2%	6.8%	4.4%	3.4%	2.2%	2.0%	1.7%	1.7%	

出典：人口動態統計

(2) 要支援・要介護認定者数の推移

高齢化の進展により、本市の要支援・要介護認定者数は増加している。団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度には、認定者が 6 万 7,488 人に、団塊ジュニア世代が 65 歳以上となる令和 22 年度には、認定者が 8 万 9,936 人になる見込みである。

【 図 4 】 要支援・要介護認定者数の推移



出典：第 8 期高齢者施策推進プラン

Ⅱ 「元気じゃけんひろしま21(第2次)」に掲げる各目標項目の達成状況

目標項目		評価	ページ数		
基本方針① 生活習慣病の発症予防と重症化予防	がん	(1) がんによる死亡率の減少	A	P35	
		(2) がん検診の受診率の向上	B	P36	
		(3) 成人の喫煙率の減少	B	P37	
		(4) 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少	B	P37	
	循環器疾患	(1) 循環器疾患による死亡率の減少	A	P38	
		(2) 高血圧の改善	C	P39	
		(3) 脂質異常症の減少	D	P39	
		(4) メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	D	P39	
		(5) 健康診査の受診率の向上	A	P40	
		(6) 【再掲】成人の喫煙率の減少	B	P40	
	糖尿病	(1) 糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少	A	P41	
		(2) 血糖値を適正に管理できていない者の割合の減少	A	P41	
		(3) 糖尿病有病者の増加の抑制	D	P42	
		(4) 【再掲】メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	D	P42	
		(5) 【再掲】健康診査の受診率の向上	A	P42	
	COPD	(1) COPD(タバコ肺)の認知度の向上	D	P43	
		(2) 【再掲】成人の喫煙率の減少	B	P43	
	基本方針② ライフステージに応じた健康づくり	次世代の健康	(1) 朝食を食べることが習慣になっている子どもの割合の増加	C	P44
			(2) 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	D	P45
			(3) 全出生数中の低出生体重児の割合の減少	C	P45
(4) 肥満傾向にある子どもの割合の減少			D	P46	
(5) 食卓を囲む家族等との団らんを実践している者の割合の増加			D	P46	
(6) 妊娠中の喫煙をなくす			B	P47	
(7) 妊娠中の飲酒をなくす			B	P47	
(8) 未成年の喫煙をなくす			A	P47	
(9) 未成年の飲酒をなくす			A	P48	
(10) 3歳児でう蝕のない者の割合の増加			A	P48	
(11) 12歳児でう蝕のない者の割合の増加			A	P48	
働く世代の健康		(1) 成人男性肥満者の割合の減少	D	P49	
		(2) 20歳代女性のやせの者の割合の減少	A	P49	
		(3) 栄養バランスのとれた日本型食生活を実践している者の割合の増加	D	P50	
		(4) 食塩摂取量の減少	B	P50	
		(5) 野菜の摂取量の増加	D	P50	
		(6) 朝食を食べる事が習慣になっている者の割合の増加	C	P51	
		(7) 日常生活における歩数の増加	D	P51	
		(8) 運動習慣者の割合の増加	D	P51	
		(9) 睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少	D	P52	
		(10) 週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少	E	P52	
		(11) 自殺者の減少	B	P52	
(12) 気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少	A	P53			

目標項目		評価	ページ数	
基本方針② ライフステージに応じた健康づくり	働く世代の健康	(13) メンタルヘルスに関する相談窓口が市役所などにあることを知っている者の割合の増加	B	P53
		(14) メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加	D	P53
		(15) 【再掲】成人の喫煙率の減少	B	P54
		(16) 【再掲】生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少	B	P54
		(17) 60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	B	P54
		(18) 40歳で喪失歯のない者の割合の増加	A	P55
		(19) 歯周病を有する者の割合の減少	D	P55
		(20) 過去1年間に歯科健康診査を受診した者の割合の増加	B	P55
	高齢世代の健康	(1) 介護保険要支援・要介護認定者数の増加の抑制	D	P56
		(2) 地域介護予防拠点か所数及び参加者数の増加	B	P56
		(3) ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している者の割合の増加	B	P57
		(4) 日常生活における歩数の増加	D	P57
		(5) 30分以上健康のために歩く者の割合の増加	C	P57
		(6) 低栄養傾向の高齢者の割合の増加の抑制	C	P58
		(7) 足腰に痛みのある高齢者の割合の減少	A	P58
		(8) 地域活動に参加する高齢者の割合の増加	B	P58
		(9) 80歳で20歯以上自分の歯を有する者の割合の増加	C	P59
		(10) 70歳における口腔機能低下者の割合の減少	D	P59
	基本方針③ 社会全体で健康を支え 守るための社会環境の整備	(1) 地域のつながりの強化	D	P60
		(2) 健康・スポーツの地域活動に参加する者の割合の増加	B	P61
(3) すこやか食生活推進リーダーの活動実績の増加		D	P61	
(4) 健康ウォーキング推進者の活動実績の増加		D	P61	
(5) 元気じゃけんひろしま21協賛店・団体の認証数の増加		B	P62	
(6) 利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加		B	P63	
(7) 日常生活における受動喫煙の機会の減少		E	P63	

【 各基本方針に掲げる目標項目の達成状況 】

基本方針		評価					
		A	B	C	D	E	
①	生活習慣病の発症予防と重症化予防	6	5	1	5	0	
②	ライフステージに応じた健康づくり	次世代の健康	4	2	2	3	0
		働く世代の健康	3	7	1	8	1
		高齢世代の健康	1	3	3	3	0
③	社会全体で健康を支え守るための社会環境の整備	0	3	0	3	1	

基本方針① 生活習慣病の発症予防と重症化予防

1 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	6 (1)	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	5 (2)	
C 変わらない	1	
D 悪化している	5 (1)	
E 評価困難	0	
合計	17 (4)	

2 がん

(1) 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	1	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	3	
C 変わらない	0	
D 悪化している	0	
E 評価困難	0	
合計	4	

(2) 各指標の進捗状況

目標項目 (指標)	がんによる死亡率の減少 (75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり))			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成22年)	中間実績値 (平成27年)	最終実績値 (令和2年)	最終目標値 (令和4年度)
		78.2	67.9	62.8
データソース	厚生労働省「人口動態統計」			

目標項目 (指標)		がん検診の受診率の向上 (がん検診の受診率)			評価 B
実績値		ベースライン値 (平成 22 年)	中間実績値 (平成 28 年)	最終実績値 (令和元年)	最終目標値 (令和 4 年度)
胃がん	男性	38.2%	48.3%	51.3%	50%
	女性	28.8%	38.1%	36.0%	
肺がん	男性	24.1%	48.3%	53.3%	
	女性	22.0%	41.3%	42.3%	
大腸がん	男性	25.5%	43.6%	46.7%	
	女性	20.8%	37.7%	39.3%	
子宮頸がん	女性	40.2%	42.2%	44.4%	
乳がん	女性	35.2%	42.5%	44.8%	
データソース	厚生労働省「国民生活基礎調査」				<p>【胃がん】</p> <p>【肺がん】</p> <p>【大腸がん】</p> <p>【子宮頸がん・乳がん】</p>

目標項目 (指標)	成人の喫煙率の減少 (成人の喫煙率)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	16.6%	16.6%	13.3%	11.3%
データソース	広島市市民健康 づくり・生活習慣 調査			<p>20% — 16.6% — 16.6% — 13.3% — 15% — 10% — 5% — 0% —</p> <p>H23年度 H29年度 R3年度</p>

目標項目 (指標)	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 (1日当たりの純アルコール摂取量が男性 40g 以上、女性 20g 以上の者の割合)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年)	中間実績値 (平成 28 年)	最終実績値 (令和 3 年)	最終目標値 (令和 4 年度)
	男性 13.9%	13.9%	12.8%	11.8%
女性 8.5%	5.4%	4.4%	7.2%	
データソース	広島市市民健康・ 栄養調査			<p>15% — 13.9% — 13.9% — 12.8% — 男性目標: 11.8% — 10% — 8.5% — 5.4% — 4.4% — 女性目標: 7.2% — 5% — 0% —</p> <p>● 男性 ■ 女性</p> <p>H22年 H28年 R3年</p>

3 循環器疾患

(1) 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	2	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	1 (1)	
C 変わらない	1	
D 悪化している	2	
E 評価困難	0	
合計	6 (1)	

(2) 各指標の進捗状況

目標項目 (指標)	循環器疾患による死亡率の減少 (脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率(10万人当たり))			評価 A	
実績値	ベースライン値 (平成 22 年)	中間実績値 (平成 27 年)	最終実績値 (令和 2 年)	最終目標値 (令和 4 年度)	
脳血管疾患	男性	40.8	31.5	27.3	34.3
	女性	19.3	17.7	14.6	17.7
虚血性心疾患	男性	42.3	33.2	27.0	31.8
	女性	18.1	12.8	9.0	13.7
データソース	厚生労働省「人口動態統計」				

【脳血管疾患】

性別	H22年	H27年	R2年	R4年目標
男性	40.8	31.5	27.3	34.3
女性	19.3	17.7	14.6	17.7

【虚血性心疾患】

性別	H22年	H27年	R2年	R4年目標
男性	42.3	33.2	27.0	31.8
女性	18.1	12.8	9.0	13.7

目標項目 (指標)	高血圧の改善 (収縮期血圧の平均値)			評価 C
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
男性	126.7mmHg	126.1mmHg	126.9mmHg	123.8mmHg
女性	121.3mmHg	120.9mmHg	121.5mmHg	118.5mmHg
データソース	広島市特定健康 診査結果 <p>(mmHg)</p> <p>H22年度 H26年度 H28年度 H30年度 R元年度 R2年度</p>			

目標項目 (指標)	脂質異常症の改善 (LDL コレステロール 160mg/dl 以上の者の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
男性	12.8%	14.7%	16.1%	9.6%
女性	13.3%	15.4%	17.4%	10.0%
データソース	広島市特定健康 診査結果 <p>H22年度 H26年度 H28年度 H30年度 R元年度 R2年度</p>			

目標項目 (指標)	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 (メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 20 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	27.1% (143,337 人)	平成 20 年度と 比べて 8.0%減少	平成 20 年度と 比べて 4.1%増加	平成 20 年度と 比べて 25%減少
データソース	広島市特定健康 診査結果 <p>(人)</p> <p>H20年度 H24年度 H28年度 H30年度 R元年度 R2年度</p>			

目標項目 (指標)	健康診査の受診率の向上 (健康診査の受診率)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年)	中間実績値 (平成 28 年)	最終実績値 (令和元年)	最終目標値 (令和 4 年度)
	65.6%	67.3%	72.0%	70%
データソース	厚生労働省「国民生活基礎調査」			

目標項目 (指標)	【再掲】成人の喫煙率の減少 (成人の喫煙率)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	16.6%	16.6%	13.3%	11.3%
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査			

4 糖尿病

(1) 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	3 (1)	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	0	
C 変わらない	0	
D 悪化している	2 (1)	
E 評価困難	0	
合計	5 (2)	

(2) 各指標の進捗状況

目標項目 (指標)	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少 (糖尿病腎症が主要因と診断書に記載されている者のうちの年間新規透析導入患者数)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	129 人	87 人	100 人	減少
データソース				
	広島市身体障害者手帳新規及び再交付数			

目標項目 (指標)	血糖値を適正に管理できていない者の割合の減少 (特定健康診査のHbA1cの血糖検査を受けた者で、HbA1cがJDS値8.0%以上の者の割合)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	0.9%	0.9%	0.8%	0.8%
データソース				
	広島市特定健康診査結果			

目標項目 (指標)	糖尿病有病者の増加の抑制 (糖尿病治療薬内服中又はHbA1cがJDS値6.1%以上の者の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成22年度)	中間実績値 (平成28年度)	最終実績値 (令和2年度)	最終目標値 (令和4年度)
	6.6%	7.2%	7.8%	7.4%
データソース	広島市特定健康 診査結果			

目標項目 (指標)	【再掲】メタリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 (メタリックシンドロームの該当者及び予備群の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成20年度)	中間実績値 (平成28年度)	最終実績値 (令和2年度)	最終目標値 (令和4年度)
	27.1% (143,337人)	平成20年度と 比べて8.0%減少	平成20年度と 比べて4.1%増加	平成20年度と 比べて25%減少
データソース	広島市特定健康 診査結果			

目標項目 (指標)	【再掲】健康診査の受診率の向上 (健康診査の受診率)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成22年)	中間実績値 (平成28年)	最終実績値 (令和元年)	最終目標値 (令和4年度)
	65.6%	67.3%	72.0%	70%
データソース	厚生労働省「国民 生活基礎調査」			

5 COPD(タバコ肺)

(1) 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	0	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	1 (1)	
C 変わらない	0	
D 悪化している	1	
E 評価困難	0	
合計	2 (1)	

(2) 各指標の進捗状況

目標項目 (指標)	COPD(タバコ肺)の認知度の向上 (COPD(タバコ肺)に関する認知率(20歳以上))			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成24年度)	中間実績値 (平成28年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	49.2%	39.1%	40.5%	80%
データソース	広島市市民意識調査			
目標項目 (指標)	【再掲】成人の喫煙率の減少 (成人の喫煙率)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成23年度)	中間実績値 (平成29年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	16.6%	16.6%	13.3%	11.3%
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査			

基本方針② ライフステージに応じた健康づくり

1 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	8	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	12 (2)	
C 変わらない	6	
D 悪化している	14	
E 評価困難	1	
合計	41 (2)	

2 次世代の健康

(1) 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	4	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	2	
C 変わらない	2	
D 悪化している	3	
E 評価困難	0	
合計	11	

(2) 各指標の進捗状況

目標項目 (指標)	朝食を食べることが習慣になっている子どもの割合の増加 (朝食を食べることが習慣になっている子どもの割合)			評価 C
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 27 年度)	最終実績値 (令和元年度)	最終目標値 (令和 2 年度)
小学生	97.0%	96.4%	96.2%	100%
中学生	95.0%	95.1%	94.0%	100%
データソース				広島県「基礎・基本」定着状況調査

目標項目 (指標)	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加 (1週間の総運動時間が60分未満の子どもの割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値	中間実績値 (平成28年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
小学 5年生	男子	—	5.0%	減少傾向へ
	女子	—	10.2%	
データソース	スポーツ庁「全国 体力・運動能力、 運動習慣等調査」			

目標項目 (指標)	全出生数中の低出生体重児の割合の減少 (全出生数中の低出生体重児の割合)			評価 C
実績値等	ベースライン値 (平成22年)	中間実績値 (平成26年)	最終実績値 (令和2年)	最終目標値 (令和4年度)
	9.3%	9.5%	9.5%	減少傾向へ
データソース	厚生労働省「人口 動態統計」			

目標項目 (指標)	肥満傾向にある子どもの割合の減少 (肥満傾向にある子どもの割合)			評価 D	
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)	
小学生	男子	4.1%	2.8%	6.7%	減少傾向へ
	女子	3.3%	1.5%	4.0%	
中学生	男子	3.7%	4.6%	4.3%	
	女子	4.9%	4.7%	5.3%	
データソース	広島市教育委員会健康診断結果			<p>【小学生】</p> <p>【中学生】</p>	

目標項目 (指標)	食卓を囲む家族等との団らんを実践している者の割合の増加 (食卓を囲む家族等との団らんを実践している者の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 27 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 2 年度)
	74.7%	70.5%	69.5%	80%以上
データソース	広島市食育に関する調査			

目標項目 (指標)	妊娠中の喫煙をなくす (妊婦の喫煙率)			評価 B																
実績値等	ベースライン値 (平成 24 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)																
	3.4%	2.8%	1.3%	0%																
データソース	広島市母子健康手帳交付時調査 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>喫煙率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H24年度</td><td>3.4%</td></tr> <tr><td>H27年度</td><td>1.8%</td></tr> <tr><td>H29年度</td><td>2.8%</td></tr> <tr><td>H30年度</td><td>2.0%</td></tr> <tr><td>R元年度</td><td>1.9%</td></tr> <tr><td>R2年度</td><td>1.5%</td></tr> <tr><td>R3年度</td><td>1.3%</td></tr> </tbody> </table>				年度	喫煙率 (%)	H24年度	3.4%	H27年度	1.8%	H29年度	2.8%	H30年度	2.0%	R元年度	1.9%	R2年度	1.5%	R3年度	1.3%
年度	喫煙率 (%)																			
H24年度	3.4%																			
H27年度	1.8%																			
H29年度	2.8%																			
H30年度	2.0%																			
R元年度	1.9%																			
R2年度	1.5%																			
R3年度	1.3%																			

目標項目 (指標)	妊娠中の飲酒をなくす (妊婦の飲酒率)			評価 B																
実績値等	ベースライン値 (平成 24 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)																
	0.7%	2.3%	0.4%	0%																
データソース	広島市母子健康手帳交付時調査 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>飲酒率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H24年度</td><td>0.7%</td></tr> <tr><td>H27年度</td><td>0.7%</td></tr> <tr><td>H29年度</td><td>2.3%</td></tr> <tr><td>H30年度</td><td>0.1%</td></tr> <tr><td>R元年度</td><td>0.1%</td></tr> <tr><td>R2年度</td><td>0.1%</td></tr> <tr><td>R3年度</td><td>0.4%</td></tr> </tbody> </table>				年度	飲酒率 (%)	H24年度	0.7%	H27年度	0.7%	H29年度	2.3%	H30年度	0.1%	R元年度	0.1%	R2年度	0.1%	R3年度	0.4%
年度	飲酒率 (%)																			
H24年度	0.7%																			
H27年度	0.7%																			
H29年度	2.3%																			
H30年度	0.1%																			
R元年度	0.1%																			
R2年度	0.1%																			
R3年度	0.4%																			

目標項目 (指標)	未成年の喫煙をなくす (未成年の喫煙率)			評価 A												
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)												
	男子 4.2%	0%	0%	0%												
女子 1.8%	0%	0%	0%	0%												
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>男子 (%)</th> <th>女子 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H23年度</td><td>4.2%</td><td>1.8%</td></tr> <tr><td>H29年度</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> <tr><td>R3年度</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>				年度	男子 (%)	女子 (%)	H23年度	4.2%	1.8%	H29年度	0%	0%	R3年度	0%	0%
年度	男子 (%)	女子 (%)														
H23年度	4.2%	1.8%														
H29年度	0%	0%														
R3年度	0%	0%														

目標項目 (指標)	未成年の飲酒をなくす (未成年の飲酒率)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
男子	5.3%	0%	0%	0%
女子	1.8%	0%	0%	0%
データソース	広島市市民健康 づくり・生活習慣 調査			

目標項目 (指標)	3 歳児でう蝕のない者の割合の増加 (3 歳児でう蝕のない者の割合)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	82.3%	87.3%	90.6%	90%
データソース	広島市 3 歳児健 康診査結果			

目標項目 (指標)	12 歳児でう蝕のない者の割合の増加 (12 歳児でう蝕のない者の割合)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 5 年度)
	62.4%	71.0%	76.7%	75%以上
データソース	教育委員会学校 歯科保健報告			

3 働く世代の健康

(1) 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	3	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	7 (2)	
C 変わらない	1	
D 悪化している	8	
E 評価困難	1	
合計	20 (2)	

(2) 各指標の進捗状況

目標項目 (指標)	成人男性肥満者の割合の減少 (20～60歳代男性の肥満者(BMI25以上)の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成23年度)	中間実績値 (平成29年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	23.1%	25.5%	27.5%	20%
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査			
目標項目 (指標)	20歳代女性のやせの者の割合の減少 (20歳代女性のやせ(BMI18.5未満)の者の割合)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成23年度)	中間実績値 (平成29年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	25.1%	18.8%	15.7%	20%
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査			

目標項目 (指標)	栄養バランスのとれた日本型食生活を実践している者の割合の増加 (栄養バランスのとれた日本型食生活を実践している者の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 27 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 2 年度)
	71.6%	69.6%	67.1%	80%以上
データソース	広島市食育に関する調査 			

目標項目 (指標)	食塩摂取量の減少 (1 日当たりの食塩の平均摂取量(20 歳以上))			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年)	中間実績値 (平成 28 年)	最終実績値 (令和 3 年)	最終目標値 (令和 4 年度)
	9.6g	9.6g	9.1g	8.0g
データソース	広島市市民健康・栄養調査 			

目標項目 (指標)	野菜の摂取量の増加 (1 日当たりの野菜の平均摂取量(20 歳以上))			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年)	中間実績値 (平成 28 年)	最終実績値 (令和 3 年)	最終目標値 (令和 4 年度)
	268g	278g	242g	350g
データソース	広島市市民健康・栄養調査 			

目標項目 (指標)	朝食を食べる事が習慣になっている者の割合の増加 (朝食を食べる事が習慣になっている者の割合)			評価 C	
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 27 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 2 年度)	
男性	20 歳代	69.4%	76.5%	72.3%	85%以上
	30 歳代	67.9%	62.5%	76.1%	85%以上
データソース	広島市食育に関する調査				

目標項目 (指標)	日常生活における歩数の増加 (20～69 歳の者の歩数)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
男性	8,598 歩	7,496 歩	7,688 歩	9,000 歩
女性	8,260 歩	7,339 歩	6,622 歩	8,500 歩
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査			

目標項目 (指標)	運動習慣者の割合の増加 (1回 30 分以上の軽く汗をかく運動を週 2 日以上、1 年以上継続している者の割合(39～64 歳))			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
男性	31.2%	20.1%	25.4%	36%
女性	25.8%	17.9%	19.4%	33%
データソース	広島市特定健康診査結果			

目標項目 (指標)	睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少 (睡眠による休養を十分とれていない者の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	27.4%	30.9%	29.1%	22%
データソース	広島市市民健康 づくり・生活習慣 調査			

目標項目 (指標)	週労働時間 60 時間以上の雇用者の割合の減少 (週労働時間 60 時間以上の雇用者の割合)			評価 E
実績値等	ベースライン値 (平成 19 年)	中間実績値 (平成 29 年)	最終実績値	最終目標値 (令和 4 年度)
	13.1%	10.8%	令和 4 年調査 令和 5 年公表	6.6%
データソース	総務省「就業構造基本調査」			

目標項目 (指標)	自殺者の減少 (自殺死亡率(人口 10 万人当たり))			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年)	中間実績値 (平成 28 年)	最終実績値 (令和 2 年)	最終目標値 (令和 3 年度)
	17.1	12.5	14.1	13.0
データソース	厚生労働省「人口 動態統計」			

目標項目 (指標)	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少 (気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年)	中間実績値 (平成 28 年)	最終実績値 (令和元年)	最終目標値 (令和 4 年度)
	11.7%	11.5%	9.7%	10.5%
データソース	厚生労働省「国民生活基礎調査」			

目標項目 (指標)	メンタルヘルスに関する相談窓口が市役所などにあることを知っている者の割合の増加 (メンタルヘルスに関する相談窓口が市役所などにあることを知っている者の割合)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	34.0%	39.2%	47.9%	100%
データソース	広島市市民意識調査			

目標項目 (指標)	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加 (メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	37.6%	21.2%	25.5%	100%
データソース	広島市地域保健・職域保健連携推進協議会調査			

目標項目 (指標)	【再掲】成人の喫煙率の減少 (成人の喫煙率)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	16.6%	16.6%	13.3%	11.3%
データソース	広島市市民健康 づくり・生活習慣 調査			<p>20% — 16.6% — 16.6% — 13.3%</p> <p>15%</p> <p>10%</p> <p>5%</p> <p>0%</p> <p>H23年度 H29年度 R3年度</p>

目標項目 (指標)	【再掲】生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 (1日当たりの純アルコール摂取量が男性 40g 以上、女性 20g 以上の者の割合)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年)	中間実績値 (平成 28 年)	最終実績値 (令和 3 年)	最終目標値 (令和 4 年度)
	男性	13.9%	13.9%	12.8%
女性	8.5%	5.4%	4.4%	7.2%
データソース	広島市市民健康・ 栄養調査			<p>15% — 13.9% — 13.9% — 12.8%</p> <p>10%</p> <p>5%</p> <p>0%</p> <p>H22年 H28年 R3年</p> <p>男性目標: 11.8%</p> <p>女性目標: 7.2%</p> <p>● 男性</p> <p>■ 女性</p>

目標項目 (指標)	60 歳で 24 歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 (60 歳で 24 歯以上の自分の歯を有する者の割合)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	79.4%	88.3%	91.7%	95%
データソース	広島市節目年齢 歯科健診結果			<p>95%</p> <p>90%</p> <p>85%</p> <p>80%</p> <p>75%</p> <p>70%</p> <p>H23年度 H26年度 H28年度 R元年度 R2年度 R3年度</p>

目標項目 (指標)	40歳で喪失歯のない者の割合の増加 (40歳で喪失歯のない者の割合)			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成23年度)	中間実績値 (平成28年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	69.8%	80.4%	91.3%	87%
データソース	<p>広島市節目年齢 歯科健診結果</p> <p>H23年度 H26年度 H28年度 R元年度 R2年度 R3年度</p>			

目標項目 (指標)	歯周病を有する者の割合の減少 (40歳及び60歳における進行した歯周炎を有する者の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成23年度)	中間実績値 (平成28年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	40歳	47.2%	44.8%	35%
60歳	66.2%	60.5%	67.7%	55%
データソース	<p>広島市節目年齢 歯科健診結果</p> <p>H23年度 H26年度 H28年度 R元年度 R2年度 R3年度</p>			

目標項目 (指標)	過去1年間に歯科健康診査を受診した者の割合の増加 (過去1年間に歯科健康診査を受診した者の割合(20歳以上))			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成23年度)	中間実績値 (平成29年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	42.3%	47.4%	47.0%	65%
データソース	<p>広島市市民健康 づくり・生活習慣 調査</p> <p>H23年度 H29年度 R3年度</p>			

4 高齢世代の健康

(1) 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	1	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	3	
C 変わらない	3	
D 悪化している	3	
E 評価困難	0	
合計	10	

(2) 各指標の進捗状況

目標項目 (指標)	介護保険要支援・要介護認定者数の増加の抑制 (介護保険要支援・要介護認定者数)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 26 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 2 年度)
認定者数	45,232 人 ※第 1 号被保険者のみ	52,627 人 ※第 1 号被保険者のみ 53,059 人 ※被保険者全て	57,943 人 ※被保険者全て	55,167 人未満 ※被保険者全て
認定率	—	19.2%	18.7%	18.1%未満
データソース	広島市介護保険要支援・要介護認定者数 			

目標項目 (指標)	地域介護予防拠点か所数及び参加者数の増加 (地域介護予防拠点か所数及び参加者数)			評価 B
実績値等	ベースライン値	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 2 年度)	最終目標値 (令和 2 年度)
か所数	—	449 か所	843 か所	870 か所
参加者数	—	10,030 人	20,273 人	17,000 人
データソース	広島市高齢者施策推進プラン 			

目標項目 (指標)	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している者の割合の増加 (ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している者の割合(20歳以上))			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 24 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	26.4%	36.0%	33.0%	80%
データソース	広島市市民意識調査			

目標項目 (指標)	日常生活における歩数の増加 (70歳以上の者の歩数)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	男性	5,626 歩	5,568 歩	5,537 歩
女性	5,797 歩	6,683 歩	5,091 歩	7,000 歩
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査			

目標項目 (指標)	30分以上健康のために歩く者の割合の増加 (30分以上健康のために歩く者の割合(70歳以上))			評価 C
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	男性	57.9%	60.8%	59.2%
女性	47.9%	49.9%	50.8%	58%
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査			

目標項目 (指標)	低栄養傾向の高齢者の割合の増加の抑制 (低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合(70歳以上))			評価 C
実績値等	ベースライン値 (平成23年度)	中間実績値 (平成29年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	21.3%	23.4%	22.2%	22%
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査 			

目標項目 (指標)	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少 (足腰に痛みのある高齢者の割合(千人当たり))			評価 A
実績値等	ベースライン値 (平成22年)	中間実績値 (平成28年)	最終実績値 (令和元年)	最終目標値 (令和4年度)
	男性	258人	254人	230人
	女性	332人	327人	271人
データソース	厚生労働省「国民生活基礎調査」 			

目標項目 (指標)	地域活動に参加する高齢者の割合の増加 (高齢者いきいき活動ポイント事業の健康づくり・介護予防活動に参加する高齢者の割合)				評価 B
実績値等	ベースライン値	平成30年度	令和元年度	最終実績値 (令和2年度)	最終目標値 (令和2年度)
	—	26.2%	28.4%	28.3%	前年度を上回る参加率
データソース	広島市高齢者施策推進プラン 				

目標項目 (指標)	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加 (80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合)			評価 C
実績値等	ベースライン値	中間実績値 (平成29年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	—	48.0%	47.8%	60%
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査			<p>60% 40% 20% 0%</p> <p>H29年度 R3年度</p>

目標項目 (指標)	70歳における口腔機能低下者の割合の減少 (70歳における口腔機能低下者の割合)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成23年度)	中間実績値 (平成28年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	14.2%	13.5%	16.8%	10%
データソース	広島市節目年齢歯科健診結果			<p>25% 20% 15% 10% 5% 0%</p> <p>H23年度 H26年度 H28年度 R元年度 R2年度 R3年度</p>

基本方針③ 社会全体で健康を支え守るための社会環境の整備

1 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	0	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	3	
C 変わらない	0	
D 悪化している	3	
E 評価困難	1	
合計	7	

2 市民の主体的な健康づくりを支える地域づくり

(1) 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	0	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	1	
C 変わらない	0	
D 悪化している	3	
E 評価困難	0	
合計	4	

(2) 各指標の進捗状況

目標項目 (指標)	地域のつながりの強化 (自分と地域の人たちとのつながりが強い方だと思う者の割合の増加(20歳以上))			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成24年度)	中間実績値 (平成28年度)	最終実績値 (令和3年度)	最終目標値 (令和4年度)
	24.3%	21.2%	21.2%	65%
データソース				
	広島市市民意識調査			

目標項目 (指標)	健康・スポーツの地域活動に参加する者の割合の増加 (60歳以上で健康・スポーツの地域活動に参加する者の割合)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 29 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	13.1%	15.6%	17.2%	23%
データソース	広島市市民健康づくり・生活習慣調査			

目標項目 (指標)	すこやか食生活推進リーダーの活動実績の増加 (すこやか食生活推進リーダーの活動実績数)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	225 回 ※保健センター依頼分のみ	172 回 ※保健センター依頼分のみ 989 回 ※自主活動分含む	323 回 ※自主活動分含む	増加傾向へ
データソース	すこやか食生活推進リーダー活動報告			

目標項目 (指標)	健康ウォーキング推進者の活動実績の増加 (健康ウォーキング推進者の活動実績数)			評価 D
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	183 回	253 回	38 回	370 回
データソース	健康ウォーキング推進者活動報告			

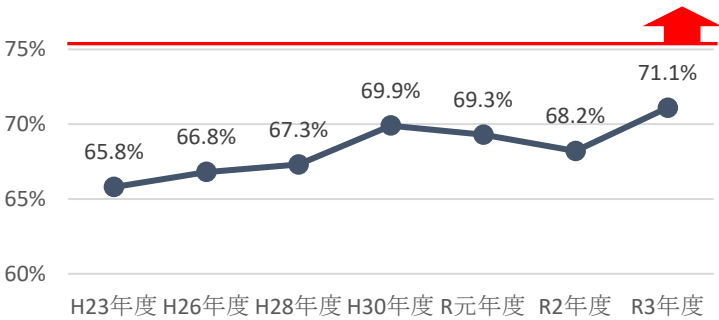
3 健康づくりに関する団体・機関等との連携の強化

(1) 最終評価結果

最終評価結果		目標項目の達成状況
区分	項目数(再掲)	
A 目標値に達した	0	
B 現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある	2	
C 変わらない	0	
D 悪化している	0	
E 評価困難	1	
合計	3	

(2) 各指標の進捗状況

目標項目(指標)	元気じゃけんひろしま21協賛店・団体の認証数の増加 (元気じゃけんひろしま21協賛店・団体の認証数)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
全体	1,009 店舗	1,257 店舗	1,426 店舗	2,500 店舗
禁煙支援協賛	239 店舗	221 店舗	266 店舗	500 店舗
食生活協賛	322 店舗	402 店舗	415 店舗	700 店舗
ウォーキング実践協賛	84 店舗	91 店舗	116 店舗	150 店舗
健康づくり協賛	364 店舗	415 店舗	482 店舗	650 店舗
がん検診推進協賛	—	128 店舗	147 店舗	500 店舗
データソース	<p>協賛店認証状況</p> <p>【全体数】 (店舗)</p> <p>H23年度 H28年度 H30年度 R元年度 R2年度 R3年度</p> <p>【各協賛店数】 (店舗)</p> <p>H23年度 H28年度 H30年度 R元年度 R2年度 R3年度</p>			

目標項目 (指標)	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加 (管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合)			評価 B
実績値等	ベースライン値 (平成 23 年度)	中間実績値 (平成 28 年度)	最終実績値 (令和 3 年度)	最終目標値 (令和 4 年度)
	65.8%	67.3%	71.1%	75.5%
データソース	厚生労働省「衛生行政報告例」広島市分 			

目標項目 (指標)	日常生活における受動喫煙の機会の減少 (家庭・職場・飲食店・行政機関・医療機関において受動喫煙の機会がある者の割合)			評価 E
実績値等	ベースライン値 (平成 22 年)	中間実績値 (平成 28 年)	最終実績値 (令和 3 年)	最終目標値 (令和 4 年度)
行政機関	14.4% ※喫煙者除く	3.0% ※喫煙者除く	1.1% ※喫煙者含む	0%
医療機関	9.9% ※喫煙者除く	6.6% ※喫煙者除く	4.7% ※喫煙者含む	0%
飲食店	66.3% ※喫煙者除く	38.3% ※喫煙者除く	14.7% ※喫煙者含む	22.6%
職場	47.2% ※喫煙者除く	28.0% ※喫煙者除く	24.7% ※喫煙者含む	0% (令和 2 年度)
家庭	9.7% ※喫煙者除く	6.9% ※喫煙者除く	12.7% ※喫煙者含む	3.3%
データソース	広島市市民健康・栄養調査			

Ⅲ 基本方針ごとの施策に基づく事業取組一覧（行政）

基本方針① 生活習慣病の発症予防と重症化予防

1 がん

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
がんに関する知識の普及	がん講演会、健康教室、健康相談等	広くがんやがん予防に関する知識を普及啓発するため、保健センターにおいてがん講演会、健康教室、健康相談や禁煙相談等を実施する。
	地域団体や医療機関等との連携による健康教室等	身近な地域において広くがん予防やがん検診の重要性を普及啓発するため、地域団体や医療機関等との連携を図り、健康教室等を実施する。
	学校、大学、専門学校等との連携による出前授業等	若い世代に向けてがん予防やがん検診の重要性を普及啓発するため、学校、大学、専門学校等との連携を強化し、出前授業やイベント等での啓発用リーフレットの配布等を実施する。
	企業等との連携による健康教室等	従業員や家族、顧客等に向けてがん予防やがん検診の重要性を普及啓発するため、企業等との連携を強化し、健康教室や窓口での啓発用リーフレットの配布等を実施する。
	子宮頸がん予防ワクチン接種時における普及啓発	子宮頸がん予防ワクチン接種時に、子宮頸がんに関する情報提供を行うとともに、子宮頸がん検診の重要性についても普及啓発を行う。
がんの早期発見・重症化予防	がん検診	がんの早期発見・早期治療のため、最寄りの医療機関で実施する個別検診、公民館等地域を巡回して実施する集団検診、広島市健康づくりセンターで実施する施設検診の方法により、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、肺がん検診、大腸がん検診を実施する。
	がん検診無料クーポン券等の配付	子宮がん検診、乳がん検診、大腸がん検診について、受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図るため、国の「がん検診推進事業実施要綱」に基づき、特定の年齢に達した市民に対し、がん検診の無料クーポン券等を配付する。
	B型・C型肝炎ウイルス検査	検査を受けたことが無い方、家族にウイルス感染者がいる方、輸血や血液製剤の投与を受けたことがある方を対象に検査を実施し、肝炎ウイルス感染者の早期発見と早期治療につなげることで、肝がんの発生を予防する。
	1日人間ドック助成事業	広島市国民健康保険の被保険者の疾病予防と健康増進のために、40・45・50・55歳の対象者が本市の指定する検診機関で指定する期間内に1日人間ドックを受ける際、検診料金の7割を助成する。
	様々な媒体によるがん検診の受診勧奨	がん検診に対する意識向上を図るため、広報紙、ホームページ、健康教室等において受診を呼びかける。
	広島県や関係機関・団体との連携によるがん検診の受診勧奨	がん検診の受診率の向上を図るため、広島県や関係機関・団体との幅広い協力体制のもと、がん検診啓発キャンペーンの実施や、「元氣じゃけんひろしま21協賛店・団体」のがん検診推進協賛の認証店数の拡大などにより、がん検診の受診勧奨を実施する。
	がん検診を受診しやすい環境づくり	がん検診を受診しやすい環境をつくるため、集団検診や施設検診における休日検診や託児の実施、特定健康診査との同時実施を行う。
	がん検診の精密検査の受診勧奨	がん検診で精密検査が必要と判定された方で、精密検査を受診していない方を対象に、異常の有無や治療の必要等を確認するよう、精密検査の受診勧奨を行う。
	がん検診の精度管理及び事業評価	がん検診の精度を高め、受診率の向上を図るため、「広島市がん検診精度管理連絡協議会」を設置し、医療関係団体等と連携してがん検診の精度管理及び事業評価を行う。
健康手帳の交付	がん検診や健康診査の受診結果等、健康に関する記録を記載し、健康管理に役立てるため、健康手帳を交付する。	

2 循環器疾患

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
循環器疾患に関する知識の普及啓発	健康教室、健康相談	広く循環器疾患や循環器疾患の予防に関する知識を普及啓発するため、保健センターにおいて健康教室や健康相談を行う。
	地域団体や医療機関等との連携による健康教室等	身近な地域において広く循環器疾患の予防や健康診査の重要性を普及啓発するため、地域団体や医療機関等との連携を図り、健康教室等を行う。
	学校、大学、専門学校等との連携による出前授業等	若い世代に向けて循環器疾患の予防や健康診査の重要性を普及啓発するため、学校、大学、専門学校等との連携を強化し、出前授業やイベント等での啓発用リーフレットの配布等を行う。
	企業や医療保険者等との連携による健康教室等	従業員やその家族に向けて循環器疾患の予防や健康診査の重要性を普及啓発するため、企業や医療保険者等との連携を強化し、健康教室や窓口での啓発用リーフレットの配布等を行う。
	特定健康診査及び特定保健指導	高血圧や脂質異常の早期発見のため、40歳以上の広島市国民健康保険の被保険者を対象に特定健康診査及び特定保健指導を実施する。
早期発見・脂質異常の予防	1日人間ドック助成事業（再掲）	広島市国民健康保険の被保険者の疾病予防と健康増進のために、40・45・50・55歳の対象者が本市の指定する検診機関で指定する期間内に1日人間ドックを受ける際、検診料金の7割を助成する。
	特定健康診査の検査項目の充実	特定健康診査において、生活習慣病の早期発見・重症化予防のために必要な検査項目の充実を図る。
	様々な媒体等による特定健康診査の受診勧奨	特定健康診査に対する意識向上を図るため、広報紙、ホームページ、健康教室等において受診を呼びかける。
	地域団体等との連携による特定健康診査の受診勧奨	特定健康診査に対する意識向上を図るため、地域団体等と連携し、リーフレットの配布や受診の声かけ運動等を行う。

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
早期発見・重症化予防 高血圧・脂質異常の	特定健康診査の未受診者に対する受診勧奨	特定健康診査の受診率の向上を図るため、特定健康診査の未受診者に対し、通知や電話により、その重要性を説明し、受診勧奨を行う。
	特定健康診査を受診しやすい環境づくり	特定健康診査を受診しやすい環境をつくるため、土・日曜日健診の拡大や利便性の高い健診会場の確保、がん検診との同時実施などを行う。
	健康手帳の交付(再掲)	がん検診や健康診査の受診結果等、健康に関する記録を記載し、健康管理に役立てるため、健康手帳を交付する。
	脳卒中・心筋梗塞再発予防事業	脳卒中や心筋梗塞・狭心症の再発を予防することにより、広島市国民健康保険の被保険者及び後期高齢者医療制度の被保険者の健康の保持増進と医療費の適正化を図ることを目的として行う。

3 糖尿病

施策細目	主な事業・取組	概要等の説明
知識の普及啓発 糖尿病に関する	健康教室、健康相談	広く糖尿病や糖尿病の予防に関する知識を普及啓発するため、保健センターにおいて健康教室や健康相談を行う。
	地域団体や医療機関等との連携による健康教室等	身近な地域において広く糖尿病の予防や健康診査の重要性を普及啓発するため、地域団体や医療機関等との連携を図り、健康教室等を行う。
	学校、大学、専門学校等との連携による出前授業等	若い世代に向けて糖尿病の予防や健康診査の重要性を普及啓発するため、学校、大学、専門学校等との連携を強化し、出前授業やイベント等での啓発用リーフレットの配布等を行う。
	企業や医療保険者等との連携による健康教室等	従業員やその家族に向けて糖尿病の予防や健康診査の重要性を普及啓発するため、企業や医療保険者等との連携を強化し、健康教室や窓口での啓発用リーフレットの配布等を行う。
糖尿病の早期発見・重症化予防	特定健康診査及び特定保健指導	糖尿病の早期発見のため、40歳以上の広島市国民健康保険の被保険者を対象に特定健康診査及び特定保健指導を実施する。
	1日人間ドック助成事業(再掲)	広島市国民健康保険の被保険者の疾病予防と健康増進のために、40・45・50・55歳の対象者が本市の指定する検診機関で指定する期間内に1日人間ドックを受ける際、検診料金の7割を助成する。
	特定健康診査の検査項目の充実(再掲)	特定健康診査において、生活習慣病の早期発見・重症化予防のために必要な検査項目の充実を図る。
	様々な媒体による特定健康診査の受診勧奨(再掲)	特定健康診査に対する意識向上を図るため、広報紙、ホームページ、健康教室等において受診を呼びかける。
	地域団体等との連携による特定健康診査の受診勧奨(再掲)	特定健康診査に対する意識向上を図るため、地域団体等と連携し、リーフレットの配布や受診の声かけ運動等を行う。
	特定健康診査の未受診者に対する受診勧奨(再掲)	特定健康診査の受診率の向上を図るため、特定健康診査の未受診者に対し、通知や電話により、その重要性を説明し、受診勧奨を行う。
	特定健康診査を受診しやすい環境づくり(再掲)	特定健康診査を受診しやすい環境をつくるため、土・日曜日健診の拡大や利便性の高い健診会場の確保、がん検診との同時実施などを行う。
	健康手帳の交付(再掲)	がん検診や健康診査の受診結果等、健康に関する記録を記載し、健康管理に役立てるため、健康手帳を交付する。
糖尿病性腎症重症化予防事業	広島市国民健康保険の被保険者及び後期高齢者医療制度の被保険者のうち、糖尿病性腎症患者であり、重症化のリスクが高いと考えられる者について、主治医と連携の上、専門的訓練を受けた看護師等による食事や運動等の保健指導及び薬局の薬剤師による服薬指導を行うことにより、人工透析等への移行を防止又は遅らせる。また、糖尿病等の生活習慣病でありながら、未治療の者及び一定期間治療を中断している者に対し、医療機関の受診を勧奨する通知を送付する。	

4 COPD(タバコ肺)

施策細目	主な事業・取組	概要等の説明
普及啓発 知識の	健康教室、健康相談等	保健センターにおいて、広くCOPD(タバコ肺)やその予防に関する知識を普及啓発するため、健康教室、健康相談や禁煙相談を行う。
重症化予防 早期発見	特定健康診査や肺がん検診の場を活用したCOPD(タバコ肺)の早期発見	特定健康診査や肺がん検診の場を活用し、問診による喫煙状況の確認を通じて、COPD(タバコ肺)の早期発見に取り組む。

基本方針② ライフステージに応じた健康づくり

1 次世代の健康

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
子どもと親の健康づくり	母子健康手帳の交付及び妊婦相談	妊娠の届出をした妊婦に対し母子健康手帳を交付し、妊娠や出産に関する相談を行うとともに、妊娠・授乳時における飲酒・喫煙の害を周知する。
	妊婦健康診査	妊婦の健康管理、疾病の早期発見及び早期治療を図るため、医療機関において健康診査(歯科健康診査を含む。)を実施する。
	産後の母親の心身の健康に関する普及啓発	母子健康手帳別冊(産婦健診補助券冊子)に、産後の心身の変化や産後うつ病及び産前産後の支援事業について掲載し、母子健康手帳交付時に配付する。
	乳幼児健康診査	乳児の健康管理、疾病や障害の早期発見及び早期治療を図るため、医療機関において健康診査を実施する。 また、1歳6か月児及び3歳児に対し、保健センターにおいて心身の発育・発達状況の診査を実施し、専門職が適正な指導を行うとともに、1歳6か月児を対象に、う蝕予防のためのフッ素塗布を行う。
	4か月児健康相談	4か月の乳児を対象に、疾病の予防や健康の保持増進を図るため、保健センターにおいて、小児科医師、保健師、栄養士等による健康相談を行う。
	食育教室、食生活相談	離乳食・食育教室等の開催、乳幼児健康診査等における食生活指導・相談の実施により、望ましい食生活、子どもの発達に応じた食事の進め方、調理方法などについて普及啓発を行い、子どもと親の健康づくりを推進する。
	地域子育て支援センター育児講座	妊産婦とその配偶者及び乳幼児と保護者等を対象に、子育てや子どもの病気の予防、食生活、う蝕予防に関する教室等を開催する。
	運動教室、体験教室	保健センターやスポーツセンター等において、親子で楽しみながら遊びやウォーキングなどに取り組むため、運動教室や体験教室を行う。
	公民館学習会	公民館において、子どもの発達段階に応じた家庭教育学級などの家庭教育の知識や技術の向上、子育て広場やおはなし会などの子育て支援に関する事業を行う。
	保育園における食育の推進	望ましい生活習慣の確立や規則正しい食事のリズムの大切さ、家族などで食卓を囲む機会の大切さについての啓発を図るため、給食指導や食材に親しむ体験活動を行うとともに、保護者に対して食育通信等を通じて情報提供を行う。
	「生きた教材」である学校給食を活用した指導	栄養バランスの大切さ、食への感謝、食事のマナー、広島市の食事などについて、生きた教材である学校給食を活用して指導する。
	学校保健委員会を活用した食育推進	教職員及び保護者や学校医等で構成する学校保健委員会において、「食と健康」に関する児童生徒の課題について協議や情報交換を行う。
	「子どもがつくる我が家のごはん」への支援	小学校卒業までに朝ごはんの、中学校卒業までに1日分の食事の、栄養バランスを考えた献立を作成し、一人で作れるようになるよう、学校・家庭で支援する。
	食育だより・給食試食会・参観日等を活用した家庭との連携	家庭との連携促進に向け、食育だより・給食試食会・参観日等を活用し、学校における食育のほか、給食の食材やレシピ、家庭での食生活のあり方などについて情報提供を行う。
	小学校における「上手な手洗い授業」	食中毒、感染症予防には手洗いが必要であることを理解させ、正しい手洗い習慣を習得させるため、市内小学校1年生を対象に「上手な手洗い授業」を実施する。
未就学児への防煙教育	未就学児に対して、保育園や幼稚園での紙芝居による防煙教育を実施する。	
飲酒喫煙・薬物乱用防止教室	各学校において、薬物等の専門家を招へいし、飲酒喫煙・薬物乱用を防止するための授業を実施する。	
飲酒喫煙防止の啓発活動	飲酒喫煙を防止するための啓発パンフレットを作成し、学校や幼稚園の保護者に配布する。	
子どもの健康を支える環境づくり	常設オープンスペースの設置	乳幼児とその保護者がいつでも気軽に集い、相互交流を図るとともに、子育ての相談が受けられる場(常設オープンスペース)を地域団体等との協働で運営し、子どもの食生活等に関する講座等を実施する。 また、NPO法人等が地域の身近な場所に公募型常設オープンスペースを設置・運営する場合には、その経費の一部を補助する。
	学校における地域社会と連携した食育	地域人材や関係行政機関、ひろしま食育ネットワーク等の人材を活用し、食育の一層の充実を図る。
	「わ食の日(和食・輪食・環食)」の啓発(再掲)	「わ食の日」のぼり旗を掲出するなどPRを行うとともに、ひろしま食育ネットワークを通じて、食に関わる各主体との連携による運動を展開する。
	「朝ごはんキャンペーン」運動の推進	「朝ごはんキャンペーン」運動のぼり旗の掲出などPRを行うとともに、ひろしま食育ネットワークを通じて、食に関わる各主体との連携による運動を展開する。
	地域スポーツ振興担当コーディネーターによる子ども会や児童館の事業への支援	地域における子どものスポーツ活動を促進するため、子ども会や児童館で実施している体操やニュースポーツなどの指導者に対し、地域スポーツ振興担当コーディネーターによる支援を行う。
	「広島市未成年者の禁酒・禁煙環境づくり事業実行委員会」の取組	未成年者への飲酒・喫煙防止の普及啓発を行うため、学校、地域団体、関係団体、関連事業者、行政で構成する「広島市未成年者の禁酒・禁煙環境づくり事業実行委員会」の活動を通じた取組を行う(令和3年度解散)。
	女性・男性のためのなんでも相談	男女共同参画推進センターにおいて、介護・家族・子育て・仕事・健康など、女性や男性が直面する様々な悩みや不安に対応する相談を実施する。

2 働く世代の健康

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
生活習慣病を予防するための健康づくり	がんの発症予防と早期発見	がんの発症を予防するため、がんやがん予防に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、がんの早期発見・早期治療につなげるため、がん検診の受診率の向上を図る。
	循環器疾患の発症予防と高血圧・脂質異常の早期発見	循環器疾患の発症を予防するため、循環器疾患に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、高血圧や脂質異常を早期に発見し、循環器疾患への移行及び重症化を予防するため、健康診査の受診率や特定保健指導の実施率の向上を図る。
	糖尿病の発症予防と早期発見	糖尿病の発症を予防するため、糖尿病やその予防に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、糖尿病を早期に発見し、糖尿病の重症化を予防するため、健康診査の受診率の向上を図る。
	COPD(タバコ肺)の発症予防と早期発見	COPD(タバコ肺)の発症を予防するため、COPD(タバコ肺)とその予防方法に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、COPD(タバコ肺)の早期治療につなげるため、既存の健康診査の場を活用し、早期発見に取り組む。
	健全な食生活の推進	自分の適正体重にあった食量や栄養バランスのとれた食事内容について、理解を深めることができるよう取組を進めるとともに、若い世代に対して、中食、外食も含めてバランスのとれた食事を選択できるよう、分かりやすい情報提供等に努める。
	運動習慣の継続を目指した取組	健康ウォーキングの推進や40歳代からのメタボリックシンドローム対策支援事業等、運動習慣を継続することができるよう取組を進める。
	メンタルヘルスに関する知識の普及啓発等	睡眠やストレス解消により心身の疲労を回復し、健康を保持することができるよう取組を進めるとともに、自殺の原因となるこころの病気を早期に発見し、早期支援・早期治療につなげるため、メンタルヘルスに関する知識の普及啓発を図る。
	喫煙率の減少に向けた取組	喫煙による健康への悪影響や生活習慣病の発症を防ぐため、禁煙教室や禁煙相談の実施等により禁煙を支援し、喫煙率の減少を図る。
	適正飲酒の普及啓発	多量飲酒を防止することにより生活習慣病の発症を予防するため、健康教室や健康相談の実施等により、飲酒が与える影響や適正な飲酒について普及啓発する。
	歯周病の早期発見	歯周病の予防や歯の早期喪失の防止のため、歯と口に関する健康教室や歯科相談を実施するとともに、企業等と連携し、節目年齢歯科健診の受診率向上を図る。
働く世代の健康を支える環境づくり	「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」事業	地域保健と職域保健の関係団体・機関等で構成する「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」において、生活習慣の改善や健康診査の受診率向上等、働く世代の健康づくりに関する取組を行う。
	個人の健康管理を支援する食の環境づくり	生活習慣病の予防や重症化を防止するため、外食メニュー等の栄養成分表示の改善など、食生活を支援する環境づくりを進める。
	身体活動・運動に取り組みやすい機会や場の提供	ウォーキングコースの設定や公園の健康器具の整備など、身体活動や運動に取り組みやすい機会や場を提供する。
	メンタルヘルス対策	企業や関係団体等との連携を図り、働く世代のメンタルヘルス対策に取り組む。また、個人の状況に応じた専門的な相談を受けやすくするため、相談体制の充実を図る。
	地域団体、企業等との連携による喫煙率の減少	喫煙による健康への悪影響や生活習慣病の発症を防ぐため、地域団体、企業、関係団体等と連携を図り、喫煙率の減少に向けた取組を行う。
	地域団体、企業等との連携による適正飲酒の普及啓発	多量飲酒を防止することにより生活習慣病の発症を予防するため、地域団体、企業、関係団体等と連携を図り、適正な飲酒について普及啓発する。
	歯周病予防に関する知識の普及啓発	歯周病の予防や歯の早期喪失の防止のため、歯科医師会と連携して、日頃から継続的にデンタルフロス等を使用し、歯と口の健康管理に努めている方を対象とした「ビューティフル歯ッション賞」の認定等に取り組む(令和2年度廃止)。

3 高齢世代の健康

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
健康づくりと介護予防	健康診査等	生活習慣病の早期発見のため、広島市国民健康保険の被保険者や後期高齢者医療の被保険者を対象に健康診査を実施するとともに、各種がん検診を実施する。
	介護予防教室	地域包括支援センターにおいて、地域住民を対象とした介護予防の普及啓発に資する運動、栄養、口腔、認知症等に係る介護予防教室を開催する。
	シニア健康ウォーキング教室	運動機能の維持・向上を図るため、地域に出向いて健康ウォーキング講座を開催する。
	公民館学習会	公民館において、団塊世代を含めた高齢期準備教育、認知症予防のための講座など、高齢社会に対応した事業を実施する。
	「8020」いい歯の表彰	80歳以上で20本以上の自分の歯を保つことを目指した「8020運動」の普及啓発を図るため、「8020」を達成した市民を対象に「8020」いい歯の表彰を行う。
	地域介護予防拠点整備促進事業	地域包括支援センターがコーディネーターとなり、高齢者が気軽に通える場所に「地域に開かれた住民運営の介護予防拠点」の整備を促進する。
	高齢者いきいき活動ポイント事業	高齢者の健康づくりなどを促進するため、高齢者による健康増進・介護予防に資する活動、元氣じゃ健診、がん検診、節目年齢歯科健診等の受診、地域でのボランティア活動の実績に基づきポイントを付与し、集めたポイント数に応じて奨励金を支給する。

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
いきいきとしたセカンドライフを送るための環境づくり	介護予防活動を行う高齢者の自主グループ化の支援	高齢者の主体的な健康づくりを促進するため、保健センターにおいて、料理や運動などの介護予防活動を行う高齢者の自主グループ化を支援する。
	スポーツセンター等における健康・体力づくり	スポーツセンター等において、高齢者を対象とした健康・体力づくりのための事業の実施、情報提供及び活動の場の提供等を行う。
	老人クラブへの支援	健康づくり、レクリエーション活動、老人教養講座の開催及び社会奉仕活動等の事業を展開する老人クラブ(連合会を含む。)を支援することにより、高齢者の知識及び経験を活かした生きがいと健康づくりのための多様な社会活動を促進する。
	高齢者の文化・スポーツ活動等	全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手団派遣及び高齢者作品展の開催を支援することにより、高齢者の文化・スポーツ活動等の振興を図る。
	老人福祉センター等の設置・運営	地域における高齢者の自主的な活動の拠点とするため、老人福祉センター等を設置・運営する。
	老人福祉大会の開催支援	高齢者福祉関係功労者の表彰などを行う「老人福祉大会」の開催を支援することにより、市民の高齢者への理解を促進する。

基本方針③ 社会全体で健康を支え守るための社会環境の整備

1 市民の主体的な健康づくりを支える地域づくり

主な事業・取組	概要の説明
地域活動の活発化のための取組	地域住民等との連携・協働のもと、各区の地域資源や特性を生かした地域起こしを推進するとともに、町内会・自治会等をはじめとする地域コミュニティの活性化を図る。
自主グループや地域団体との連携による健康ウォーキングの推進	健康ウォーキング推進者や介護予防自主グループ、花づくりグループや公衆衛生推進協議会等の地域団体とともに、「花や緑」があり「ごみ」のないウォーキングコースの設定やウォーキング大会の開催、ウォーキングマップの作成等を行う。
自主グループの活動支援	地域における健康づくりを促進するため、健康ウォーキング等の自主グループの継続的な活動を支援する。
障害者の健康づくり事業	障害者のグループや団体からの依頼に基づき、地域で障害者向けのフィットネス体操やスポーツの実技指導を行うとともに、健康づくりに関する相談、啓発を行う。
精神保健福祉に関する普及啓発	保健センターにおいて、メンタルヘルスや精神障害に対する正しい知識・理解の促進のため、地域団体等と協力し、地域住民を対象とした講演会・地域交流会・精神保健福祉ボランティア養成講座等を行う。
公民館学習会	公民館において、健康ウォーキング講座や医療講座など、地域における市民の主体的な健康づくりに対応した事業を行う。
すこやか食生活推進リーダーや食生活改善推進員の育成と活動支援	正しい食生活の知識の普及啓発を行うため、「すこやか食生活推進リーダー」や「食生活改善推進員」の育成と活動の支援を行う。
健康ウォーキング推進者の育成と活動支援	地域において健康ウォーキングを普及するため、健康ウォーキングの楽しさや効用を広める「健康ウォーキング推進者」の育成と活動の支援を行う。

2 健康づくりに関する団体・機関等との連携の強化

主な事業・取組	概要の説明
「元氣じゃけんひろしま21協賛店・団体」の認証店数の拡大等	市民の健康づくりを支援するため、「元氣じゃけんひろしま21協賛店・団体」の認証店数の拡大とその普及啓発に取り組む。
ひろしま食育ネットワークの運営	ひろしま食育ネットワーク参加団体が、互いの連携を強化し、食育に関する取組をより効果的・効率的に実施するための取組を行う。
特定給食施設等への指導	特定給食施設(継続的に1回100食以上又は1日250食以上の食事を供給する施設)等で提供される食事の利用者を健康にするため、栄養的に配慮された給食内容の改善に向けて、特定給食施設等に対する従事者講習会や巡回指導を実施する。
家庭や職場、飲食店等における受動喫煙防止対策	家庭や職場、飲食店等における受動喫煙防止対策を推進するため、企業や医療保険者等、職域保健の関係団体・機関と連携して、取組を行う。
自助団体への支援	アルコール・薬物・ギャンブル依存関連の自助団体の活性化を図るため、行事への協力等の支援を実施する。

3 生活環境の保全など様々な分野との連携

主な事業・取組	概要の説明
生活環境の保全	・第2次広島市環境基本計画、第3次広島市環境基本計画 ・ひろしま下水道ビジョン 2030 ・広島市水道ビジョン
緑豊かな都市環境づくり	・「水の都ひろしま」推進計画 ・広島市緑の基本計画 2011-2020、広島市みどりの基本計画 2021-2030
農業・水産業の振興	・広島市森林(もり)づくりプラン21 ・広島市水産振興基本計画
地域医療体制の確保	・広島県保健医療計画(地域保健医療計画)
市民が主体となって地域福祉に取り組むための仕組みづくり	・広島市地域共生社会実現計画(地域福祉計画)
食の安全・安心の確保	・広島市食品衛生監視指導計画
学校教育	・広島市教育振興基本計画

基本方針を実現するために取り組む生活習慣等に関わる分野ごとの施策

1 栄養・食生活

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
生涯にわたる健全な食生活の推進	食育教室、食生活相談（再掲）	離乳食・食育教室等の開催、乳幼児健康診査等における食生活指導・相談の実施により、望ましい食生活、子どもの発達に応じた食事の進め方、調理方法などについて普及啓発を行い、子どもと親の健康づくりを推進する。
	保育園における食育の推進（再掲）	望ましい生活習慣の確立や規則正しい食事のリズムの大切さ、家族などで食卓を囲む機会の大切さについての啓発を図るため、給食指導や食材に親しみ体験活動を行うとともに、保護者に対して食育通信等を通じて情報提供を行う。
	地域子育て支援センター 育児講座（再掲）	妊産婦とその配偶者及び乳幼児と保護者等を対象に、子育てや子どもの病気の予防、食生活、う蝕予防に関する教室等を開催する。
	「生きた教材」である学校給食を活用した指導（再掲）	栄養バランスの大切さ、食への感謝、食事のマナー、広島県の食事などについて、生きた教材である学校給食を活用して指導する。
	「20代のための食育」啓発事業	20歳代に対し、「望ましい食習慣の形成・食に関する自己管理能力の育成」を図るため、趣旨に賛同する大学や企業等と連携し大学生を中心とした新しい発想や企画を生かした啓発活動の実施や具体的な取組の検討を行う。
	大学等と連携した食に関する取組	若い世代に対し、食への関心を喚起し、中食、外食も含めた栄養バランスのとれた食事を選択できるよう、大学等と連携し、出前健康講座や健康情報紙の配布、イベント会場等におけるパネル展示や栄養相談など、広く啓発活動を行う。
	生活習慣病予防教室、健康相談	保健センター等において、生活習慣病の予防・改善を図るため、栄養・食生活に関する健康教室や健康相談を行う。
	40代からのメタボリックシンドローム対策支援事業	スポーツセンターにおいて、40歳以上のメタボリックシンドロームの該当者及び予備群を対象に、生活習慣の改善のための食生活の指導や運動指導等を行う。
	高齢者への低栄養予防教室	地域包括支援センターが実施する介護予防教室において、高齢者の低栄養を予防するための教室を実施する。
	健全な食生活に関する知識の普及	全世代に望ましい食習慣やバランスのとれた食事に関する知識を広く普及するため、区民まつりや健康展等の場を活用した取組を行う。
食生活を支援する環境づくり	「元氣じゃけんひろしま21協賛店・団体」食生活協賛の認証店数の拡大	栄養成分表示を行う飲食店等を増やすため、市民の健康づくりを支援する「元氣じゃけんひろしま21協賛店・団体」食生活協賛の認証店数を拡大する取組を推進する。
	ひろしま食育ネットワークの運営（再掲）	ひろしま食育ネットワーク参加団体が、互いの連携を強化し、食育に関する取組をより効果的・効率的に実施するための取組を行う。
	関係団体等との連携による食育推進	市民の健全な食生活を推進するため、公益社団法人広島県栄養士会やひろしま食育ネットワークの参加団体等と連携して、望ましい食習慣の定着につながる取組を行う。
	「わ食の日（和食・輪食・環食）」の啓発（再掲）	「わ食の日」のぼり旗を掲出するなどPRを行うとともに、ひろしま食育ネットワークを通じて、食に関わる各主体との連携による運動を展開する。
	「朝ごはんキャンペーン」運動の推進（再掲）	「朝ごはんキャンペーン」運動のぼり旗の掲出などPRを行うとともに、ひろしま食育ネットワークを通じて、食に関わる各主体との連携による運動を展開する。
	「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」事業	地域保健と職域保健の関係団体・機関等で構成する「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」において、働く世代に適切な食事内容や量についての理解を図るための取組を行う。
	飲食店等に対するメニュー表示改善の取組	外食メニュー等の栄養成分を分かりやすくするため、飲食店やファーストフード店等に対して、メニューの表示方法の工夫について働きかけを行う。
	企業と連携した食の情報提供	市民を取り巻く食に関する情報を広く普及するため、コンビニエンスストア等の企業と連携して、効果的な情報提供について検討する。
	特定給食施設等への指導（再掲）	特定給食施設等で提供される食事の利用者を健康にするため、栄養的に配慮された給食内容の改善に向けて、特定給食施設等に対する従事者講習会や巡回指導を実施する。
	食品衛生に関するリスクコミュニケーション	食の安全・安心について市民や事業者の理解を深めるため、食品衛生講習会などを開催して、情報提供や意見交換を行う。
	すこやか食生活推進リーダーや食生活改善推進員の育成と活動支援（再掲）	正しい食生活の知識の普及啓発を行うため、「すこやか食生活推進リーダー」や「食生活改善推進員」の育成と活動の支援を行う。
	自主グループの活動支援	市民の主体的な取組を促進するため、地域で健康料理教室等の活動を行う自主グループの活動を支援する。
学校における地域社会と連携した食育（再掲）	地域人材や関係行政機関、ひろしま食育ネットワーク等の人材を活用し、食育の一層の充実を図る。	

2 身体活動・運動

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
運動習慣の確立・定着	健康ウォーキングの場や機会の提供	健康ウォーキングの場や機会を提供するため、健康ウォーキング大会、健康ウォーキング教室、シニア健康ウォーキング教室を開催する。
	ウォーキング認定証等の交付	日常的に取り組む動機付けとするため、ウォーキングの取組状況に応じた認定証等の交付を行う。
	運動教室、体験教室(再掲)	保健センターやスポーツセンター等において、親子で楽しみながら遊びやウォーキングなどに取り組むため、運動教室や体験教室を行う。
	生活習慣病予防教室、健康相談	保健センターにおいて、生活習慣病の予防・改善のため、運動に関する健康教室や健康相談を行う。
	地域スポーツ振興担当コーディネーターによる支援	地域におけるスポーツ活動を促進するため、公民館で実施している健康づくり事業などの指導者に対し、地域スポーツ振興担当コーディネーターによる支援を行う。
	40代からのメタボリックシンドローム対策支援事業(再掲)	スポーツセンターにおいて、40歳以上のメタボリックシンドロームの該当者及び予備群を対象に、生活習慣の改善のための食生活の指導や運動指導等を行う。
	高齢者の運動機能の維持・向上対策	地域包括支援センターにおいて、高齢者の運動機能の維持・向上を図るため、高齢者が実践しやすい体操の普及啓発や転倒予防教室等を行う。
	障害者の健康づくり事業(再掲)	障害者のグループや団体からの依頼に基づき、地域で障害者向けのフィットネス体操やスポーツの実技指導を行うとともに、健康づくりに関する相談、啓発を行う。
身体活動や運動に取り組みやしやすい環境づくり	自主グループや地域団体との連携による健康ウォーキングの推進(再掲)	健康ウォーキング推進者や介護予防自主グループ、花づくりグループや公衆衛生推進協議会等の地域団体とともに、「花や緑」があり「ごみ」のないウォーキングコースの設定やウォーキング大会の開催、ウォーキングマップの作成等を行う。
	健康ウォーキング推進者の育成と活動支援(再掲)	地域において健康ウォーキングを普及するため、健康ウォーキングの楽しさや効用を広める「健康ウォーキング推進者」の育成と活動の支援を行う。
	ウォーキング自主グループの活動支援	市民の主体的な取組を促進するため、ウォーキング自主グループをつくり、活動を支援する。
	「元氣じゃけんひろしま21協賛店・団体」ウォーキング実践協賛の認証店数の拡大	ウォーキングの普及や指導を行っている団体等を増やすため、市民の健康づくりを支援する「元氣じゃけんひろしま21協賛店・団体」ウォーキング実践協賛の認証店数を拡大する取組を推進する。
	運動の機会と場の提供	ウォーキングマップの作成など、情報の発信や取り組みやすい運動の機会・場を提供するため、企業、関係団体等と連携を図る。
	「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」事業	地域保健と職域保健の関係団体・機関等で構成する「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」において、働く世代の運動習慣を定着させるための取組を行う。
	スポーツ推進委員委嘱	生涯スポーツの普及・振興を図るため、広島市スポーツ推進委員を委嘱し、市民に対しスポーツの実技指導、助言を行う。
	学校体育施設開放事業	市民の健康や体力増進を図るための場として、広島市立小学校、中学校及び高等学校の体育施設を学校体育施設開放事業として開放する。
	スポーツセンターの相談機能の強化	健康づくり・体力づくりに関するスポーツセンターの相談機能を強化するため、保健センターや健康づくりセンター等の保健医療関係機関・団体等との連携を図る。
	公園のバリアフリー化	高齢者、障害者を含め、すべての市民が健康づくりや余暇活動など様々な活動を気軽にすることができる公園とするため、公園のバリアフリー化を進める。
	公園等への健康器具等の設置	すべての市民がそれぞれのライフスタイルに応じた健康づくりができる公園の整備を進めるため、街区公園や近隣公園、河岸緑地に健康器具等を設置する。
河岸緑地と平和大通りのベンチの設置	散歩やジョギングで日々親しみ、多くの観光客が訪れる河岸緑地と平和大通りを、魅力的で憩える場所とするため、市民の協力も得ながらベンチを設置する。	

3 休養・メンタルヘルス

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
心身の疲労回復と健康保持	健康教室、健康相談	保健センターにおいて、睡眠やストレス解消の実践に生かすため、健康教室や健康相談を行う。
	余暇活動等に関する情報提供	日常生活の中に休養を取り入れ、ストレスを上手に解消するため、余暇活動等に関する情報を提供する。
	公園のバリアフリー化(再掲)	高齢者、障害者を含め、すべての市民が健康づくりや余暇活動など様々な活動を気軽にすることができる公園とするため、公園のバリアフリー化を進める。
メンタルヘルス対策	産後の母親の心身の健康に関する普及啓発(再掲)	母子健康手帳別冊(産婦健診補助券冊子)に、産後の心身の変化や産後うつ病及び産前産後の支援事業について掲載し、母子健康手帳交付時に配付する。
	心の健康づくり大会等	精神保健福祉センターにおいて、メンタルヘルスに関する知識を広く普及啓発するため、心の健康づくり大会や心の健康に関する講演会を開催する。
	精神保健福祉に関する普及啓発	保健センターにおいて、メンタルヘルスや精神障害に対する正しい知識・理解の促進のため、地域団体等と協力し、地域住民を対象とした講演会・地域交流会・精神保健福祉ボランティア養成講座等を開催する。また、メンタルヘルスに関するパネル展示やリーフレットの配布を行う。
	うつ病・自殺予防に関する普及啓発	自殺やうつ病等の精神疾患に関する正しい理解の促進のため、うつ病・自殺対策に関するシンポジウムの開催、リーフレットの作成・配布等を、自殺予防週間(9月10日～16日)や自殺対策強化月間(3月)に合わせて実施する。

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
メンタルヘルス対策	企業と連携した健康教室	従業員やその家族等のメンタルヘルスへの理解を深めるため、企業に出向いて健康教室を行う。
	「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」事業	地域保健と職域保健の関係団体・機関等で構成する「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」において、職場のメンタルヘルス対策のための取組を行う。
	男女共同参画推進センターにおける相談(再掲)	男女共同参画推進センターにおいて、介護・家族・子育て・仕事・健康など、女性や男性が直面する様々な悩みや不安に対応する相談を実施する。
	保健センターにおける精神保健福祉相談	保健センターにおいて、精神的な悩みや精神的な病気に対する相談に精神保健福祉相談員が応じる。また、日を定めて精神保健福祉相談医(精神科医師)が相談に応じる。
	精神保健福祉センターにおける精神保健福祉相談	精神保健福祉センターにおいて、思春期の心の悩み、ひきこもり、家庭・職場における対人関係、うつ病など精神的な病気に関する事、アルコールなどの問題、自死遺族の心の痛みなどに関する相談を行う。
	民生委員・児童委員等への研修	地域で活動する民生委員・児童委員等を対象にした自殺予防のための研修を実施し、併せて自殺予防に関する相談に応じ支援を行う保健師等との連携強化を図る。
	うつ病・自殺対策相談機関職員への研修	保健センターや福祉事務所、消費生活センター、ハローワークなどの相談機関の職員を対象に、うつ病や自殺に関する基礎的な知識を習得し、自殺のハイリスク者の早期発見や自殺に関する相談に適切に対応できることを目的とした研修会を実施する。
	うつ病・自殺対策相談機関実務者連絡会議	相談機関職員の資質向上や相互連携を図るための実務者連絡会議を開催し、事例検討・情報交換を行う。
	かかりつけの医師と精神科医の連携強化	うつ病など自殺の危険性が高い人を早期に発見し、適切な精神科医療を受けられる体制を整備するため、広島市連合地区地域保健対策協議会等関係機関と連携しながら、かかりつけの医師と精神科医の連携強化を図る。
	自殺者の遺族等への支援	精神保健福祉センターにおいて、自死遺族が心の痛みから回復する手助けとなるよう、遺族自身の体験や気持ちを安心して語り合える「分かち合いの会」の運営を支援する。また、自死遺族の心のケアのための講演会や、相談機関職員を対象とした、自死遺族に対する理解を深めるための研修会を実施する。
メンタルヘルスに関する相談窓口の普及啓発	メンタルヘルスに関する相談窓口を記載したリーフレットの作成配布を行う。	

4 喫煙

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
喫煙率の減少に向けた取組	喫煙者に対する禁煙のすすめ	喫煙率の減少に向けて、保健センターの各種保健事業や禁煙週間等を実施する啓発を通じて、禁煙を希望する喫煙者に対し、禁煙の助言や情報提供を行う。
	禁煙教室と個別支援	禁煙希望者が確実に禁煙できるよう、保健センターにおいて、これまでの集団型の禁煙教室に加え、相談員等の電話や面談による個別支援を行う。
	「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」事業	禁煙支援を強化するため、地域保健と職域保健の関係団体・機関等で構成する「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」の活動を通じた禁煙支援の取組を検討する。
	喫煙に関する知識の普及啓発	保健センターにおいて、喫煙に関する知識を広く普及するため、家庭、学校、地域団体と連携した取組を行う。
	未就学児への防煙教育(再掲)	未就学児に対して、保育園や幼稚園での紙芝居による防煙教育を実施する。
	飲酒喫煙・薬物乱用防止教室(再掲)	各学校において、薬物等の専門家を招へいし、飲酒喫煙・薬物乱用を防止するための授業を実施する。
	飲酒喫煙防止の啓発活動(再掲)	飲酒喫煙を防止するための啓発パンフレットを作成し、学校や幼稚園の保護者に配布する。
	「広島市未成年者の禁酒・禁煙環境づくり事業実行委員会」の取組(再掲)	未成年者への飲酒・喫煙防止の普及啓発を行うため、学校、地域団体、関係団体、関連事業者、行政で構成する「広島市未成年者の禁酒・禁煙環境づくり事業実行委員会」の活動を通じた取組を行う(令和3年度解散)。
	大学や専門学校と連携した喫煙防止教育	若い世代に向けた喫煙を防止するため、大学や専門学校等の講義やイベントなどを活用して、喫煙防止教育や禁煙支援を行う。
	母子健康手帳の交付及び妊婦相談(再掲)	妊娠の届出をした妊婦に対し母子健康手帳を交付し、妊娠や出産に関する相談を行うとともに、妊娠・授乳時における飲酒・喫煙の害を周知する。
受動喫煙防止対策	本市所管施設の受動喫煙防止対策	本市が所管する施設における受動喫煙防止対策については、引き続き、全面禁煙を目指し、施設の所管課等に対し指導を行う。
	公共的な施設の状況把握	受動喫煙防止のための方策を検討するため、飲食店や宿泊施設等の公共的な施設における定期的な実施状況を把握する。
	家庭における受動喫煙防止対策	家庭における受動喫煙防止対策を推進するため、保健センターの母子保健事業等で啓発用パンフレットの配付等による取組を行う。
	「元氣じゃけんひろしま21協賛店・団体」禁煙協賛の認証店数の拡大	市民の健康づくりを支援する禁煙を行う事業所や店舗を増やすため、市民の健康づくりを支援する「元氣じゃけんひろしま21協賛店・団体」禁煙協賛の認証店数を拡大する取組を推進する。

5 飲酒

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
飲酒に関する知識の普及啓発	健康教育、健康相談等	保健センターにおいて、飲酒が及ぼす影響や適正な飲酒について普及啓発するため、健康教育や健康相談を実施するとともに、アルコールに関するパネル展示やリーフレットの配布を行う。
	アルコールに関するパネルの貸出	精神保健福祉センターにおいて、アルコールに関する情報を掲載したパネルの貸出を行う。
	母子健康手帳の交付及び妊婦相談(再掲)	妊娠の届出をした妊婦に対し母子健康手帳を交付し、妊娠や出産に関する相談を行うとともに、妊娠・授乳時における飲酒・喫煙の害を周知する。
	大学や専門学校等との連携による出前授業等	保健センターにおいて、若い世代に向けて飲酒が及ぼす影響や適正な飲酒について普及啓発するため、大学や専門学校等との連携を図り、出前授業やアルコールバッチテストの実施、イベント等で啓発用リーフレットを配布する。
	企業等との連携による健康教室等	従業員や家族に向けて飲酒が与える影響や適正な飲酒について普及啓発するため、企業等との連携を図り、健康教室を実施する。
	「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」事業	地域保健と職域保健の関係団体・機関等で構成する「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会」の活動を通じて、飲酒が与える影響や適正な飲酒について普及啓発するための取組を検討する。
	自助グループに関する情報提供	アルコール等依存関連の自助グループに関する情報をまとめたものをホームページに掲載する。
飲酒防止対策 未成年者の	飲酒喫煙・薬物乱用防止教室(再掲)	各学校において、薬物等の専門家を招へいし、飲酒喫煙・薬物乱用を防止するための授業を実施する。
	飲酒喫煙防止の啓発活動(再掲)	飲酒喫煙を防止するための啓発パンフレットを作成し、学校や幼稚園の保護者に配布する。
	「広島市未成年者の禁酒・禁煙環境づくり事業実行委員会」の取組(再掲)	未成年者への飲酒・喫煙防止の普及啓発を行うため、学校、地域団体、関係団体、関連事業者、行政で構成する「広島市未成年者の禁酒・禁煙環境づくり事業実行委員会」の活動を通じた取組を行う(令和3年度解散)。

6 歯と口の健康

施策細目	主な事業・取組	概要の説明
歯科疾患の予防と早期発見	歯と口の健康に関する教室、歯科相談等	う蝕や歯周病等の歯科疾患予防や口腔の状態と全身の健康との関係等に関する正しい知識の普及啓発を行うため、学校、地域団体、企業、歯科医療機関等と連携して、保健センター等において、歯と口の健康に関する教室、歯科相談などを行う。
	妊婦健康診査(歯科健康診査)	妊娠期には歯科疾患が増悪しやすく、また母親のう蝕は子どものう蝕に関連があるといわれていることから、妊婦及び生まれてくる子どもの口腔衛生の向上を図るため、歯科医療機関において妊婦歯科健康診査を実施する。
	乳幼児健康診査(歯科健康診査)	幼児期におけるう蝕予防のため、保健センターにおいて、1歳6か月児及び3歳児に対し歯科健康診査及び歯科保健指導を行うとともに、1歳6か月児を対象に、う蝕予防のためのフッ素塗布を行う。
	地域子育て支援センター育児講座(再掲)	妊産婦とその配偶者及び乳幼児と保護者等を対象に、子育てや子どもの病気の予防、食生活、う蝕予防に関する教室等を開催する。
	「よい歯の集い」	広島市学校保健大会の分科会の一つとして、「よい歯の集い」を開催し、優秀学校や児童の表彰と専門講師による講演会を実施する。
	節目年齢歯科健診	定期的な歯科健康診査と歯石除去の習慣化につなげるため、30・35・40・45・50・55・60・70歳の市民を対象に、歯科医療機関において、節目年齢歯科健診を実施する。また、若い働く世代からの歯周病予防対策として、企業等と連携し、節目年齢歯科健診の受診率向上を図る。
	歯周病予防普及啓発	歯周病予防に効果的なデンタルフロスや歯間ブラシの使用を普及するため、日頃から継続的にデンタルフロス等を使用し、歯と口の健康管理に努めている人を対象とした「ビューティフル歯シオン賞」の認定等を行う(令和2年度廃止)。
	「8020」いい歯の表彰(再掲)	80歳以上で20本以上の自分の歯を保つことを目指した「8020運動」の普及啓発を図るため、「8020」を達成した市民を対象に「8020」いい歯の表彰を行う。
維持・口腔機能の向上対策	嚙ミング30運動	「ひとくち30回以上かむこと」を目標に、節目年齢歯科健診、乳幼児健康診査等の歯科保健事業の中で、リーフレットの配布等により、よくかんで味わって食べる大切さについて啓発する。
	介護予防教室	地域包括支援センターが実施する介護予防教室において、高齢者の口腔機能低下を予防するための口腔の体操等を行う。
	在宅訪問歯科健診・診療	通院が困難な在宅寝たきり者等の口腔機能の維持・改善を図るため、訪問歯科健診を行うとともに、訪問歯科診療を促進する。

IV 最終評価に係る元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議の開催概要

1 最終評価の経過

日程	主な内容
令和3年9月7日	第1回評価部会 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価(案)について ・令和3年度「広島市市民健康づくり・生活習慣調査」について
令和3年9月28日	働く世代の健康づくり部会 ・令和3年度「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会調査」について
令和3年10～11月	・令和3年「広島市市民健康・栄養調査」の実施
令和3年10月26日～ 令和3年11月11日	・令和3年度「広島市市民健康づくり・生活習慣調査」の実施
令和3年12月1日～ 令和3年12月15日	・令和3年度「広島市地域保健・職域保健連携推進協議会調査」の実施
令和4年3月22日	全体会議 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価(案)について ・令和4年度「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の推進体制について ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」推進に係る取組について
令和4年7月13日	第2回評価部会 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価について (基本方針①、基本方針②(働く世代の健康))
令和4年8月10日	第3回評価部会 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価について (基本方針②(次世代の健康・高齢世代の健康)、基本方針③)
令和4年9月7日	次世代の健康づくり部会 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価から見た現状と 今後取り組むべき課題について (基本方針②(次世代の健康))
令和4年9月7日	健康づくりを支える社会環境整備部会 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価から見た現状と 今後取り組むべき課題について (基本方針③)
令和4年9月9日	生活習慣病予防部会及び働く世代の健康づくり部会 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価から見た現状と 今後取り組むべき課題について (基本方針①、基本方針②(働く世代の健康))
令和4年9月9日	高齢世代の健康づくり部会 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価から見た現状と 今後取り組むべき課題について (基本方針②(高齢世代の健康))
令和4年11月11日	第4回評価部会 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価報告書(案)について
令和5年3月16日	全体会議 ・「元気じゃけんひろしま21(第2次)」の最終評価報告書について

2 元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議委員名簿

(1) 評価部会(令和3年度及び令和4年度)

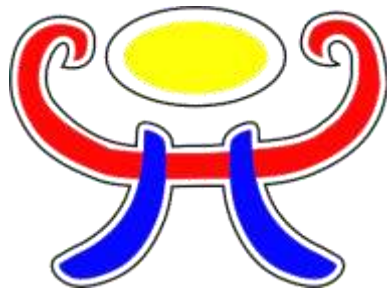
No.	区分	団体名	役職名	氏名
1	疫学分野	広島大学大学院医系科学研究科	名誉教授	梯 正之
2		一般社団法人 広島市医師会	会長	佐々木 博 (前)
			会長	山本 匡 (現)
3	医学分野	一般社団法人 安佐医師会	会長	辻 勝三
4		一般社団法人 安芸地区医師会	理事	香河 和義 (前)
			理事	金沢 郁夫 (現)
5	歯科分野	広島市歯科衛生連絡協議会	会長	熊谷 宏
6	メンタルヘルス ・アルコール 分野	一般社団法人 広島県精神保健福祉協会	会長	山脇 成人
7	喫煙分野	広島県禁煙支援ネットワーク	運営委員長	川根 博司
8	栄養・食生活 分野	公益社団法人 広島県栄養士会	副会長	元廣 優子
9	身体活動・ 運動分野	特定非営利活動法人 日本健康運動指導士会広島県支部	副支部長	松本 直子
10	地域・職域 分野	健康保険組合連合会広島連合会	マツダ健康保険組合 常務理事	朝倉 進 (前)
			広島ガス電鉄健康保険組合 常務理事	八木 康夫 (現)
11		全国健康保険協会広島支部	保健グループ長	大和 昌代 (前)
			保健専門職	濱川 里香 (現)

※順不同、敬称略

(2) 全体会議（令和4年度）

No.	区分	団体名	役職名	氏名
1	医療保健分野	一般社団法人 安芸地区医師会	理事	金沢 郁夫
2		一般社団法人 安佐医師会	会長	辻 勝三
3		一般社団法人 広島市医師会	会長	山本 匡
4		一般社団法人 広島県歯科衛生士会	副会長	相見 礼子
5		公益社団法人 広島県栄養士会	副会長	元廣 優子
6		公益社団法人 広島県看護協会	専務理事	溝上 慶子
7		広島市域薬剤師会	一般社団法人広島市薬剤師会 副会長	森川 悦子
8		広島市歯科衛生連絡協議会	会長	熊谷 宏
9	職域保健分野	独立行政法人労働者健康安全機構 広島産業保健総合支援センター	産業保健専門職	寺村 清美
10		広島商工会議所	総務企画部長	西本 尚士
11		広島中央労働基準監督署	安全衛生課長	北野 泰人
12	医療保険者	健康保険組合連合会広島連合会	広島ガス電鉄健康保険組合 常務理事	八木 康夫
13		全国健康保険協会広島支部	保健専門職	濱川 里香
14		広島県国民健康保険団体連合会	保健事業課長	榎谷 幸喜
15	健康づくり分野	一般社団法人 広島県生活衛生同業組合連合会	監事	大串 修二
16		一般社団法人 広島県精神保健福祉協会	会長	山脇 成人
17		一般社団法人 広島市食品衛生協会	会長	大谷 博国
18		公益財団法人 広島原爆障害対策協議会	所長	前田 亮
19		特定非営利活動法人 日本健康運動指導士会広島県支部	副支部長	松本 直子
20		特定非営利活動法人 ひろしまレクリエーション協会	副理事長	奥田 祐子
21		広島県禁煙支援ネットワーク	運営委員長	川根 博司
22		広島県スーパーマーケット協会	会長	長崎 清忠
23		広島市スポーツ推進委員協議会	副理事長	中村 靖
24		公益財団法人 広島市老人クラブ連合会	副会長	井唯 瑞彦
25	地域団体	社会福祉法人 広島市社会福祉協議会	早稲田学区社会福祉協議会 会長	西田 志都枝
26		特定非営利活動法人 広島市公衆衛生推進協議会	第二副会長	辻 秀司
27		広島市学区体育団体連合会	理事長	古屋 忠臣
28		広島市子ども会連合会	監事	森永 忠
29		広島市地域女性団体連絡協議会	副会長	河野 博子
30		広島市民生委員児童委員協議会	理事	畑田 恵子
31		マスメディア	株式会社 中国新聞社	編集局報道センター 社会担当デスク
32	学識経験者	広島大学大学院医系科学研究科	名誉教授	梯 正之

※区分毎の団体名の五十音順、敬称略



元気じゃけんひろしま21ロゴマーク
元気な様子と元気の「元」の字を表現しています。